

# 大守秀行

## 市議会だより

2025年6月吉日 No.43

発行責任者：大守秀行  
〒710-8550 倉敷市玉島乙島7471番地  
TEL: (086) 525-2226  
自宅：倉敷市中島1835-20



## 1. 地域防災力の向上と市民の安全性を向上する取り組みについて

### 1. 南海トラフ地震に対する倉敷市の防災戦略について

〈背景〉昨年8月の日向灘地震を受け、気象庁は「南海トラフ地震臨時情報」を発表。本年1月には政府が発生確率を「80%程度」に見直した。

#### Question 1 倉敷市における防災計画の見直しや対応状況は？

##### 答弁：大本総務局参与

倉敷市では、地震リスクの高まりを受け地域防災計画の見直しを実施した。

- ①即応体制の強化：地震発生時、職員の被災や交通機関の途絶を想定し、応急活動に従事する職員が迅速に対応できる仕組みを確立。
- ②初動対応の強化：発災直後に必要な被害情報の収集や周辺の状況把握を計画に明記。
- ③情報収集の具体化：参集途上で収集すべき情報やその方法を詳細に定め、実践的な防災体制を整備。



大本総務局参与

### 2. 倉敷市の耐震化の現状と今後の課題について

〈背景〉南海トラフ地震の発生リスクが高まる中、倉敷市では「耐震改修促進計画」を策定し、住宅の耐震化を推進している。

#### Question 2 本市における直近の住宅耐震化率の現状と、全国平均との比較結果は。

##### 答弁：堀越建設局長

住宅の耐震化率は、国土交通省の推計方法に基づき、総務省が5年ごとに実施する住宅・土地統計調査の結果から算出されてる。令和5年の調査によると、倉敷市の耐震化率は約87%で、全国平均の90%をやや下回ってる。



堀越建設局長

#### Question 3 本計画で定めた目標の達成状況と、本市の課題認識は。

##### 答弁：堀越建設局長

能登半島地震の影響で防災意識が高まり、耐震診断の申請が増えたものの、改修工事への進展は鈍い。その理由として、改修費用の負担が大きいことや古い住宅への投資に対する抵抗が挙げられ、金銭的な課題が障壁となっている。

### 3. 倉敷市住宅耐震化緊急促進アクションプログラムについて

〈背景〉倉敷市は、南海トラフ地震への備えとして、住宅の耐震化を強化する「住宅耐震化緊急促進アクションプログラム」を推進している。令和7年度末までに耐震化率95%を達成する目標を掲げているが、現状では約87%にとどまり、補助申請件数の伸び悩みが課題となっている。

#### Question 4 アクションプログラムの令和6年度の目標と実績は。

##### 答弁：堀越建設局長

令和6年度の目標として、耐震診断70戸、耐震改修工事20戸の実施を掲げた。実績は、耐震診断が121戸と目標を上回ったが、改修工事は12戸にとどまった。財政的支援や戸別訪問をはじめとした普及啓発を強化し、目標達成を目指す。

#### Question 5 耐震診断は進んでいるものの、改修工事の件数は伸び悩んでいる。市民が選びやすく、実施しやすい耐震改修の新たな手法をPRすることで、理解と関心を高め、より多くの市民が積極的に取り組める環境づくりが求められているが、本市の対応は。

**答弁:堀越建設局長**

市では、耐震性の低い住宅への戸別訪問やパネル展示、広報くらしきへの掲載、出前講座などを通じて耐震化の普及啓発を進めている。また、低コスト工法のPRIにも注力し、市民が改修工事をより検討しやすい環境づくりを進めている。

**4.耐震シェルター、および、防災ベッド設置補助制度の利用状況と拡充について**

〈背景〉本市では、市民の安全を確保し、有事の際に命を守るため、「耐震シェルター」「防災ベッド設置補助制度」を運用している。しかし、費用負担の大きさから利用実績が少ないという課題があり、こうした状況を踏まえ、私は昨年9月の議会にて補助制度の拡充が提案し、このたび拡充がなされた。

**Question 6 耐震シェルターおよび防災ベッド設置補助制度の利用実績は**

**答弁:堀越建設局長**

本市では、平成27年度より補助制度を開始した。耐震シェルターについては、平成28年度に1件、平成30年度に1件の合計2件の利用実績。防災ベッドについては、昨年度まで申請はなかったが、本年度は現時点で1件の申請がされている。

**Question 7 利用促進のために拡充が図られた補助制度の改正内容は。**

**答弁:堀越建設局長**

これまで補助対象を65歳以上の高齢者世帯、低所得者世帯、障がい者居住世帯に限定していたが、すべての世帯へと拡大した。補助限度額も、耐震シェルターは20万円から80万円、防災ベッドは10万円から80万円へと引き上げた。

補助率については、高齢者世帯などは2分の1から5分の4に、それ以外の世帯は2分の1に設定した。

**Question 8 本制度の認知度向上と利用促進のための取り組みは。**

**答弁:堀越建設局長**

昨年度は戸別訪問やパネル展示、広報くらしきへの掲載、出前講座、防災ベッドの実物展示を実施。本年度は、11月開催予定の「くらしき防災フェア」にて、防災ベッドや耐震シェルターの実物展示、住宅模型を使った耐震実験を行い、耐震化の重要性を伝える予定。今後も補助制度の周知・利用促進に努め、市民の皆さまが安心して暮らせる環境づくりを進める。

**5.高梁川の河川改修事業について**

〈背景〉今年度より、高梁川の河川改修事業が開始される。国所管のこの事業は、堤防の強化により市街地の浸水リスクを軽減することを目的とし、2034年度までの10年間で総事業費約210億円が見込まれている。本市も、事業推進に向けて国や関係機関と連携を進めている。

**Question 9 本事業の具体的な内容や期待される効果と本市との連携は。**

**答弁:伊東市長**

本事業では、酒津地区の約2km区間を「緊急対策特定区間」とし、洪水対策として高水敷整備、堤防強化、浸透対策、笠井堰の部分改築を実施する予定。これにより、堤防の耐久性が向上し、倉敷市街地の治水安全度が大幅に向上することが期待される。本市も、国主導の検討会への参加や施工方法の協議を通じ、事業の早期完了を目指して連携・協力を進める。



伊東市長

**6.緊急告知FMラジオ購入補助制度について**

〈背景〉本市では、災害時の情報伝達手段として屋外拡声塔を活用してきたが、悪天候時の聞き取りづらさや老朽化のため、令和7年度末で廃止される予定。その代替策として、スマートフォンの活用を推進するとともに、スマートフォンを持たない市民向けに「緊急告知FMラジオ購入補助制度」を私が要望し令和5年度に設立された。

**Question 10 これまでの販売実績と、補助対象拡大の目的や効果は。**

**答弁:大本総務局参与**

令和5年度から本制度を運用し、令和7年5月末時点で861件の補助を行った。拡声塔の廃止に伴う代替手段として導入し、令和7年度からは医療機関や福祉施設などへの設置を進めることで、より多くの市民に緊急情報を伝達できるようにしている。

## 7.緊急情報提供システム等管理運営事業について

〈背景〉これまで「緊急告知 FM ラジオ購入補助制度」が情報提供手段として活用されてきたが、スマートフォンを利用した新しい緊急情報提供システムを導入し、より迅速かつ確実に市民へ情報を届けることを目的としている。

### 〈要望1〉高齢者を対象としたアプリのダウンロード支援について

- ①高齢者がアプリを円滑に利用できるよう、公民館などで説明会を開催し、スマートフォンの操作が苦手な方でも学びやすい環境を整える。
- ②市役所内にサポート窓口を設置し、操作案内やデモ機を用いた実践的な支援を提供する。
- ③通信事業者と連携し、自宅近くで支援を受けられる体制を整える。これらの支援体制を構築することで、利用者の負担を軽減し、アプリの普及を促進できると考える。

## Ⅱ.米不足問題による学校給食への影響について

〈背景〉全国的な米の供給不足と価格高騰が社会問題となる中、学校給食の安定供給と栄養バランスの維持が重要な課題となっている。本市においても、次代を担う子どもたちの健やかな成長を支えるため、安定的な米の供給体制を確保する必要がある。

**Question 11** 学校給食に使用される米の安定供給体制は確立されているのか。また、学校給食で提供されるごはんの1食あたりの価格について、昨年度と今年度の比較は。

### 答弁:森教育次長

倉敷市教育委員会では、公益財団法人岡山県学校給食会を通じて、県内自治体と共同購入を行い、令和6年12月～令和7年11月末までの必要量を確保している。確保した米はすべて市内で収穫された令和6年度産米。学校給食で提供されるごはんの1食当たりの税込単価は、以下の通り。

小学校(80グラム):昨年度 66円 → 今年度 83円 (17円の値上がり)

中学校(100グラム):昨年度 74円 → 今年度 95円 (21円の値上がり)

**Question 12** 現時点では、来年度も米不足が続く見通しがあるほか、輸送力の低下も懸念されているが、学校給食に使用される米については、安定した供給体制が確保されているか。

### 答弁:森教育次長

給食で使用する「米」については、毎年11月に翌年分を、公益財団法人岡山県学校給食会を通じて、県内の自治体で共同購入している。また、「米」だけでなく輸送に必要な人員や車両を含めて、公益財団法人岡山県学校給食が確保するため安定供給が可能である。

**Question 13** 必要な栄養は適切に確保されているのか。また、栄養バランスを維持するための対応は。

### 答弁:森教育次長

倉敷市教育委員会では、米の価格高騰に関わらず適切な栄養量を確保するため、文部科学省の学校給食実施基準に基づき、米飯を中心とした主食と多様な食品を組み合わせた副食を提供している。今年度は岡山県学校給食会を通じて年間の必要量を確保しているため、ごはんの量や提供回数を減らす予定はない。

**Question 14** 学校給食で使用する食材の選定基準や方法や価格高騰に対応するための工夫は。

### 答弁:森教育次長

本市では、1日約40,000食の給食を提供しており、大量の食材を安定的に確保するため、倉敷市教育委員会は公益財団法人倉敷市学校給食会を設立し、食材の調達を実施している。食材の選定については、栄養士や調理員で構成される「物資審査委員会」を設置し、基準に基づき評価・選定を行っている。また、価格高騰に対応するため、地元産の食材を積極的に活用し、食材の調達方法を工夫するなどの取り組みを進めている。

## 予算規模

(単位：千円)

| 区 分   | 補正前の額       | 補正額     | 計           | 前年度同期比(%) |
|-------|-------------|---------|-------------|-----------|
| 一般会計  | 215,456,047 | 163,417 | 215,619,464 | 100.5     |
| 特別会計  | 101,491,682 | —       | 101,491,682 | 100.9     |
| 財産区会計 | 44,185      | —       | 44,185      | 106.3     |
| 企業会計  | 111,353,501 | —       | 111,353,501 | 97.3      |
| 合 計   | 428,345,415 | 163,417 | 428,508,832 | 99.8      |

### 公 緊急情報提供システム等管理運営事業 拡大

防災拡声塔の運用を令和8年3月に終了することにあわせ、すでに導入済みの緊急告知FMラジオ購入助成制度に加えて、スマートフォンで緊急告知情報を受信できるシステムを導入します。

事業費／572万円  
●主な経費／システム利用料  
●担当課／総務局 危機管理課

### 公 難聴高齢者補聴器購入費支給事業 新規

高齢者の社会参加促進及びフレイル予防のため、補聴器を購入する費用の一部を助成します。対象者：住民税非課税世帯または生活保護世帯で65歳以上の中等度難聴高齢者●補助率：1/2●補助上限額：25,000円●予定件数：200件

事業費／501万円  
●主な経費／扶助費  
●担当課／保健福祉局 健康長寿課

### 公 不妊治療費助成事業 新規

不妊治療を受ける方に対し、治療費の一部を助成します。  
①保険診療の生殖補助医療(男性不妊治療含む)に係る自己負担額  
補助率：1/2 補助上限額：10万円  
②①及び①と併用実施する先進医療に係る自己負担額の合計額

補助率：1/2 補助上限額：10万円  
※助成回数：①②合わせて、1子ごとに1回目の治療開始時点の女性の年齢が40歳未満の方は6回まで、40歳以上43歳未満の方は3回まで  
③自由診療に係る自己負担額  
補助上限額：10万円  
※助成回数：2回まで(女性の年齢は43歳未満)

事業費／6,655万円  
●主な経費／扶助費  
●担当課／保健所 健康づくり課

### 公 プラスチック再資源化事業 新規

使用済みプラスチック → 再資源化处理 → 製品原料  
家庭から排出されるプラスチックを分別回収して再資源化します。  
主な経費(ごみステーションでの分別回収は令和10年4月開始予定)

事業費／25億円●主な経費／廃棄物処理委託料●担当課／環境局 資源循環推進課

### 公 高梁川流域結婚支援事業 拡大

企業の協力を得て、結婚への意識向上につながる交流イベントを開催します。

事業費／300万円  
●主な経費／イベント実施委託料  
●担当課／企画財政局 企画経営室

### 公 産務教育学校施設整備事業

令和8年4月に開校する倉敷市立下津井学園屋内運動場の断熱化改修を行い、エアコンを設置します。

事業費／6,683万円  
●主な経費／施設整備委託料  
●担当課／教育委員会 教育施設課

### 庁舎維持管理事業

改修イメージ  
来庁者が分かりやすい案内表示や、誰もが利用しやすいプライバシーにも配慮したカウンターを本庁舎1階窓口を設置するための改修を行います。

事業費／6,900万円  
●主な経費／施設整備委託料  
●担当課／総務局 本庁舎エリア再編整備推進室

### 倉敷市民会館長寿化事業

倉敷市民会館の長寿化改修のための設計業務を委託します。

事業費／6,000万円(債務負担行為 9,000万円)  
●主な経費／設計委託料  
●担当課／文化産業局 文化振興課



市民の皆様からのご意見やご相談を受け付けています。  
お気軽にお声がけやお電話・ホームページ・facebook・LINEなどにてご連絡いただければ幸いです。

ホームページはこちら▶

